

1 理学療法



整形外科術後(スポーツ整形や膝・股関節の人工関節)のリハビリや、心臓リハビリ指導士による入院リハビリ、再発予防のための外来心臓リハビリを行っています。総勢10名の理学療法士が、丁寧で質の高い治療を心がけています。

2 作業療法



患者さんにとって目的や価値を持つ生活行為(ADL・家事・仕事・趣味・対人交流など)に焦点をあてて、心身の両面から指導、援助を行っています。上肢整形外科疾患に対し、術前から術後外来リハビリまで一貫して行っています。

3 言語聴覚療法



言語障害に対する言語療法や飲み込みの問題(嚥下障害)に対する評価や訓練を行っています。

4 痙縮に対するボツリヌス治療

脳卒中などによって生じた痙縮(筋のつっぱり)に対して、エコーや電気刺激を用いて、A型ボツリヌス毒素製剤(ボトックス®、ゼオマイン®)を筋肉内に注射しています。



5 嚥下造影検査

嚥下障害のある患者さんに対して、誤嚥の有無や適切な食形態を評価するための嚥下造影検査を外来で行っています。



こんな症状の方に

- 痛みなくスポーツをされたい方に
- 心臓に持病があり、適切で安全な運動を行いたい方に
- 手足のつっぱりがあり、動作がしにくい方に
- 食事の際にむせたり、飲み込みの悪い方に

可能な検査、処置など

- 理学療法 □作業療法 □言語聴覚療法 □Biodeexによる筋力測定
- 嚥下造影検査 □筋電図・神経伝導検査 □バクロフェン髄注療法
- ボツリヌス治療 □装具療法 □インソール作製



当診療科の
HPはこちら

外来診療区分 令和6年6月1日現在

専門分野	月		火		水		木		金	
	午前	午後								
リハビリ全般	紹介、初診、再診(予約)	再診(予約)								
義肢装具					再診(予約)					

産業医科大学 若松病院

リハビリテーション科 ご案内

北九州市若松区の皆様に頼られる病院へ。

若松地域の中核病院として、これからも皆様の健康を
サポートしていきます。

